

第 21 回(平成 24 年度 第 2 回) 神戸大学・暁木会意見交換会 議事録

日時：平成 24 年 10 月 11 日 (木) 18:30~20:00

場所：神戸大学工学部 (生協食堂・AMEC3)

【出席者(敬称略・順不同)】

暁木会：井澤，小畑，伊藤，久保，古川，伊賀，野並，矢野，本下，田中 (10名)

大 学：道奥，川谷，渋谷，藤田，大石，小池，宮本，内山，小林，井料，織田澤 (11名)

【配布資料】

資料 1：第 21 回 (平成 24 年度 第 2 回) 暁木会・神戸大学意見交換会

資料 2：暁木会ニュース目次 (案)

資料 3：現場見学会のご案内

【議事】

1. 暁木会会長あいさつ

市民工学教室との意見交換会の開会にあたり，井澤会長より挨拶がなされた。

2. 市民工学専攻長あいさつ

暁木会との意見交換会の開会にあたり，道奥専攻長より挨拶がなされた。

3. 乾杯 (田中 KTC 理事)

4. 自己紹介

5. 暁木会からの報告

① 年度行事予定

② 会費会員増強方策

- 1500 名程度の会費登録が目標，現在の会費登録会員数 1,111 名 (H24.3.31 時点)
- 若年会員の勧誘強化：在学中に暁木会活動のアピール機会を拡大するなど教室への協力依頼がなされた。

③ 名簿の更新について

- 名簿更新作業への協力を暁木会から謝意が伝えられた。

④ 暁木会ニュース目次 (案)

- 目次 (案) について説明がなされた。
- 今号では現役最前線を外して，スタートアップを掲載する方針。支部開催報告は，広島支部，東海支部，岡山支部について掲載する。
- 新任の小林准教授に研究報告の執筆依頼があった。A4 一枚程度。
- 教室の建設技術展への出展の様子を報告する (研究タイトル・写真など)。0.5-1 ページ→担当教員へ

- 教員が執筆する原稿の署名には敬称は不要であるとの意見があった。

6. 神戸大学からの報告

- 第1回意見交換会を受けて教室会議にて審議し決定した事項について、資料に沿って説明がなされた。
- 会費会員増強策について、以下のように意見が交換された。
 - KTCのように入会資料を入学書類にいれてはいかがか？（教室側）
 - 暁木会の活動や教室への支援について在学中は知らなかったという若手会員も少なくない。例えば、PMやその他の講義の中でOBが活躍する姿をPRできる機会があれば有り難い（暁木会側）。
 - 教室としても意外であり、残念に思う。PMなど講義の中でも、ご自身のエピソードや同窓会の意義（仕事をする上で暁木会に助けられたことなど）を学生に伝えていただくとよい（教室側）。
 - 一部では、キャリアアップとの連携により、学生がOBと身近に接する良い機会を提供できており、このような取り組みは今後も継続していきたい。
 - 研究室単位で同窓会加入の意義を指導していくことが大切であり、教員各人がこれまで以上に積極的に実践していく。暁木会におかれては、若いOBが会費会員となって良かったと思えるよう、同窓会としての魅力を一層高めていただくようお願いしたい。（教室側）
- インターンシップの際に、受入企業に所属する卒業生にインターンシップ学生の情報を案内することとなった。
- 3月の入会勧誘案内については、古川幹事と織田澤教学担当で詳細を検討する。



写真：意見交換の様子

6. 現場見学会のご案内

伊藤理事より資料に沿って説明があった。保険適用の可否、見学時間が深夜であることに伴う問題をクリアした上で、見学会を実施する方針が決まった。後日、専攻長よ

り学生に案内する.

7. 閉会

【今後の予定】

2013年 1月17日(木) 19:00～ 第3回意見交換会 場所：三宮(未定)

以上

(記録：市民工学専攻教務学生委員 織田澤利守)